

2004年2月から2015年8月までの期間に川崎医科大学附属病院

で脳梗塞（ラクナ梗塞）と診断された患者さんへのお知らせ

課題名：ラクナ梗塞患者における右左短絡と脳卒中再発リスクの検討

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2004年2月～2015年8月の間に、当院においてラクナ梗塞と診断された患者さんについて、卵円孔という小さな穴が心臓の中に残存していることが脳梗塞再発のリスクとなりうるか後方視的に検討します。研究期間は、倫理委員会承認日から2018年6月30日までの予定です。治療介入を伴わない既存資料のみを用いた後方視的研究であるため、新たに人体試料は採取しません。個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。なお、今回の研究データを将来の研究のために用い、または他の研究機関に提供する可能性があります。その際には研究課題について倫理委員会の審査を再度受け承認を得て実施いたします。研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。本研究を運営するために必要な事務的経費は、主任研究者や分担研究者の教員研究費を用いて遂行します。この研究の関係者の中にはファイザー（株）、大塚製薬（株）、MSD（株）、大日本住友製薬（株）、サノフィー（株）、第一三共（株）、田辺三菱製薬（株）、塩野義製薬（株）、より奨学寄附金の受け入れ、公益財団法人先進医薬研究振興財団（出捐会社：田辺三菱製薬）より研究助成金の受け入れ及びブリストルマイヤーズ株式会社より講演料の受け取りがありますが、利益相反委員会に申告を行い適正に管理されています。尚、上記企業は本研究とは直接的には関係のない企業であります。

研究に関してご質問のある方や研究への参加を希望されない方は、下記までご一報下さいますようお願い致します。

【問い合わせ先】

担当者：所属 脳卒中医学 職名 臨床助教 氏名 北野貴也

TEL：086-462-1111

FAX：086-464-1128